

## 【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成21年11月27日

【事業年度】 第124期(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

【会社名】 株式会社宮崎銀行

【英訳名】 The Miyazaki Bank, Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 小池 光一

【本店の所在の場所】 宮崎県宮崎市橘通東四丁目3番5号

【電話番号】 宮崎(0985)27 3131(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画部長兼収益管理室長 平野 亘也

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋室町四丁目6番2号 菱華ビル内  
株式会社宮崎銀行 経営企画部 東京事務所

【電話番号】 東京(03)3241 5131

【事務連絡者氏名】 東京事務所長 関本 泰三

【縦覧に供する場所】 株式会社宮崎銀行 東京支店  
(東京都中央区日本橋室町四丁目6番2号)  
株式会社宮崎銀行 大阪支店  
(大阪市中央区瓦町三丁目1番12号)  
株式会社宮崎銀行 福岡支店  
(福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号)  
株式会社宮崎銀行 鹿児島営業部  
(鹿児島市山之口町12番9号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
証券会員制法人福岡証券取引所  
(福岡市中央区天神二丁目14番2号)

(注) 大阪支店、福岡支店及び鹿児島営業部は金融商品取引法の規定による縦覧場所ではありませんが、投資者の便宜のため縦覧に供する場所としております。

なお、鹿児島営業部の住所は登記上の住所であります。同営業部は店舗建替のため、提出日現在、以下の場所で営業を行っております。  
(鹿児島市住吉町1番5号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年6月26日に提出いたしました第124期(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正を要する箇所がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

- 第一部 企業情報
  - 第2 事業の状況
    - 3 対処すべき課題

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

- 第一部 【企業情報】
  - 第2 【事業の状況】
    - 3 【対処すべき課題】

(訂正前)

当行の平成21年3月期決算は、世界的な金融市場の混乱による市場部門の損失や地元経済・景気が後退する中で急増した与信関連費用等により、大変厳しい結果となりました。一刻も早い業績回復が最優先課題であり、将来の持続可能な成長に向けた安定基盤を再構築するため、平成21年4月より中期経営計画「リスタート・プラン」(平成21年4月1日～平成23年3月31日)をスタートさせて、目標とする経営指標を以下のとおり掲げております。

		平成22年度目標
収益性	コア業務純益注1	100億円以上
	当期純利益	45億円以上
効率性	修正OHR注2	70%未満
健全性	自己資本比率	10%以上
規模	総預金残高	18,100億円以上
	総貸出残高	13,110億円以上

注1 コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益

注2 修正OHR = 経費 ÷ (業務粗利益 - 債券関係損益)

(以下省略)

(訂正後)

当行の平成21年3月期決算は、世界的な金融市場の混乱による市場部門の損失や地元経済・景気が後退する中で急増した与信関連費用等により、大変厳しい結果となりました。一刻も早い業績回復が最優先課題であり、将来の持続可能な成長に向けた安定基盤を再構築するため、平成21年4月より中期経営計画「リスタート・プラン」(平成21年4月1日～平成23年3月31日)をスタートさせております。

(以下省略)